



竹内昌治

## 最新バイオ・マイクロ・ナノテク事情を考える

## バイオ・マイクロ・ナノテク研究会

RC-52

## 代表幹事

竹内昌治（東京大学 情報理工学系研究科 教授）

## 連絡先

竹内昌治

e-mail : takeuchi@iis.u-tokyo.ac.jp

## 主旨

本研究会では、ナノバイオ、マイクロナノデバイス、バイオハイブリッド技術や、その周辺分野の研究者・企業関係者を招き、医療、創薬、食料、IT、環境、安心・安全などの産業分野への発展性を議論する。

また、関連分野の最新の学会やジャーナルの報告を行なう。

キーワード：マイクロ流体デバイス、培養肉、バイオハイブリッド、人工臓器、神経インターフェース、創薬スクリーニング、フードテック、ヘルスケア、コスメトロジー、再生医療、生体保存、システムバイオ、遺伝子治療、超高感度バイオ・環境センサ、バイオセンサーネットワーク、分子通信、ナノ材料、分子機械・ナノマシン、自己組織化、バイオミメティクス、生体分子モータ、生体数値シミュレーション、膜タンパク質など

関連技術：マイクロ・ナノファブリケーション、三次元組織工学、細胞培養、タンパク質精製、遺伝子操作、一分子観察、非接触観察、生体信号計測、電気化学計測、免疫検査、数値計算等

関連学会：microTAS、MEMS、Transducers、IEEE EMBS、TERMIS、生物物理学会、電気学会、化学とマイクロ・ナノシステム研究会

参加費：賛助員の場合：20万円（別途賛助員年会費1口10万円がかかります）

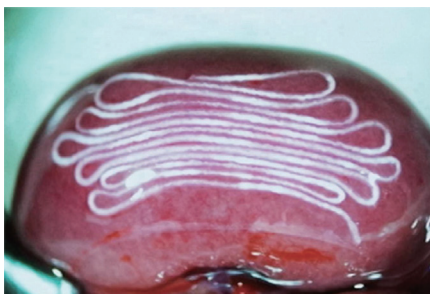
非賛助員の場合：30万円

※上記以外の参加形態もありますので、詳細はお問い合わせ下さい。

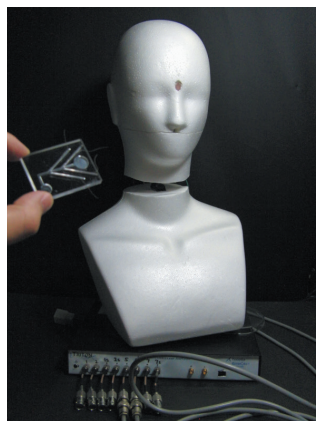
参加人数による参加費の制限なし

定員：参加社数制限なし

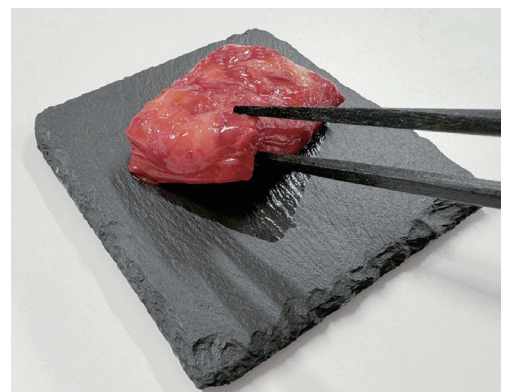
運営方法：特別研究会を年に4回、その他特別講演会など随時ご案内



iPS 由来膵島細胞の移植のための細胞ファイバ



膜タンパク質を特異的に発現させた匂いセンサをもつロボット



3次元組織構築技術を駆使して作製した培養肉ステーキ

## 特別研究会申込方法

下記連絡先まで電子メールでお申し込みください。

連絡先：一般財団法人 生産技術研究奨励会 特別研究会係

〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1 東京大学生産技術研究所内Dw405

e-mail : renhisho@iis.u-tokyo.ac.jp



●HPアドレス : [http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/shourei/ResearchCommitte/RC\\_2025.html](http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/shourei/ResearchCommitte/RC_2025.html)

●特別研究会会員規則 : [http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/shourei/ResearchCommitte/RC\\_gazou/rc2025/RC-kaiin-ki.pdf](http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/shourei/ResearchCommitte/RC_gazou/rc2025/RC-kaiin-ki.pdf)

## 2025年度 特別研究会申込書

特別研究会会員規則に同意の上、お申し込みください。

申込日：\_\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

いずれかに○をつけてください。

[  ] 新規

[  ] 継続（継続参加の場合も、年度毎に申込書をご提出ください。）

(1) 特別研究会No. : RC-

\_\_\_\_\_

(2) 貴社名 :

\_\_\_\_\_

(3) 参加者（参加者複数の場合は、代表者をご記入いただき、その他の方は別紙でご提出ください。）

（フリガナ）

■氏名 :

\_\_\_\_\_

■所属 :

\_\_\_\_\_

■役職 :

\_\_\_\_\_

■勤務先所在地 : 〒

\_\_\_\_\_

■電話番号 :

\_\_\_\_\_

■E-mailアドレス :

\_\_\_\_\_

(4) 事務担当連絡先（上記(3)と同一の場合、ご記入の必要はありません。）

（フリガナ）

■氏名 :

\_\_\_\_\_

■所属 :

\_\_\_\_\_

■役職 :

\_\_\_\_\_

■勤務先所在地 : 〒

\_\_\_\_\_

■電話番号 :

\_\_\_\_\_

■E-mailアドレス :

\_\_\_\_\_

## 賛助員について

いずれかに○をつけてください。3と4については賛助員年会費の口数をご記入ください。

- 既に賛助員である。賛助員担当者について、上記担当者と同じ
- 既に賛助員である。賛助員担当者について、他部署の者
- 既に賛助員であるが、増口する。→ \_\_\_\_\_ 口に増口（1口につき賛助員年会費10万円）
- 賛助員未入会につき、新規申込みをする。→ \_\_\_\_\_ 口で新規申込み（1口につき賛助員年会費10万円）
- 賛助員申込みをしない。

ご不明の場合には、上記までお問い合わせください。

賛助員の詳細については、<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/shourei/memberhp.html>をご覧ください。